

教授会議事要旨（案）

日 時 令和6年11月20日（水） 13:00～15:00
場 所 会議室と Zoom のハイブリッド方式

兵藤、安田、木村、小島、佐藤（正）、河村、羽角、佐藤（克）、青山、伊藤（進）、沖野、横山（祐）、井上（広）、齋藤、阿部、今須、小畑、濱崎、牧野、小川、鈴木、森田、原田、北川、藤井、岡（英）

芦、藤尾、伊賀、朴、小松、狩野、伊藤（幸）、田中、岡（顕）、福田、黒田、吉澤、新里、西部、坂本、吉森、岩田、乙坂、神田、白井、塩崎、峰岸、井上（潤）、早川、高木平林、平井、横山（千）、栗栖

以上55名

オブザーバー：宮島、猿渡、阿瀬、亀尾

事務局：門馬、伊藤、小松、中村、大平

【資料一覧】

（資料1）研究科長・学部長・研究所長合同会議（10/15、10/29、11/12）

（資料2）評価委員会（10/29）

（資料3）UTokyo Compass 推進会議（10/15、10/29）

（資料4）予算委員会（10/29、11/12）

（資料5）国際卓越研究大学構想策定委員会（10/15、10/29、11/12）

（資料6）共同利用・共同研究拠点の中間評価結果について

（資料7）令和6年10月大学院学生・研究生一覧

（資料8）2025年スプリング・インターンシップについて

（資料9）研究実習生の受入について

（資料10）新青丸 KS-24-5 次研究航海

（資料11）新青丸 KS-24-16 次研究航海

（資料12）新青丸 KS-24-21 次研究航海

（資料13）外部資金の受け入れについて

（資料14）亜熱帯 Kuroshio 研究教育拠点の形成と展開事業・市民参加による海洋総合知創出手法構築プロジェクト合同シンポジウム「奄美を探る：産学官民連携の実例」（11/15、11/16）

（資料15）令和6年度若手研究者自立支援制度「東京大学卓越研究員（推薦型）」の審査結果について

（資料16）外部資金 RA の委嘱について

（資料17）電子計算機室の大判プリンタの課金について

（資料18）各階フロア防災担当者の選任について

（資料19）大気海洋研究所主催・共催等名義使用規則の改正（2回目）

（資料20）次期大気海洋研究所所長候補者選挙について

（資料21）微生物科学イノベーション連携研究機構 社会連携研究部門の更新および設置について

（資料22）外国人研究員の受入について

（資料23）白鳳丸 KH-25-1 次研究航海

（資料24）技術職員ワークショップ（12/6）

（資料25）「年5日」の年次有給休暇の確実な取得について

（資料26）研修等一覧

（資料27）令和6年度 内部監査における実施結果（要是正・改善事項）について

1. 10月16日（水）開催の教授会議事要旨（案）は承認された。

2. 報告事項

（1）所長から資料1に基づき研究科長・学部長・研究所長合同会議（10/15、10/29、11/12）について報告があった。

（2）所長から資料2に基づき評価委員会（10/29）について報告があった。

（3）所長から資料3に基づき UTokyo Compass 推進会議（10/15、10/29）について報告があった。

（4）所長から資料4に基づき予算委員会（10/29、11/12）について報告があった。

（5）所長から資料5に基づき国際卓越研究大学構想策定委員会（10/15、10/29、11/12）について報告があった。

（6）所長から資料6に基づき共同利用・共同研究拠点の中間評価結果についてについて報告があった。

（7）井上教授から全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備について（経過報告）について報告があった。

（8）所長から資料7に基づき令和6年10月大学院学生・研究生一覧について報告があった。

（9）鈴木教から資料8に基づき2025年スプリング・インターンシップについて報告があった。

（10）阿部教授、岩田准教授、塩崎准教授から資料9に基づき研究実習生の受入について報告があった。

（11）研究船航海報告

- ・乙坂准教授から資料10に基づき新青丸KS-24-5次研究航海について報告があった。
- ・伊藤幸彦准教授から資料11に基づき新青丸KS-24-16次研究航海について報告があった。
- ・乙坂准教授から資料12に基づき新青丸KS-24-21次研究航海について報告があった。

（12）所長から資料13に基づき外部資金の受け入れについて報告があった。

（13）その他

1）所長から岩手県との連携について報告があった。

2）所長から海と希望の学園祭（11/9、11/10）について報告があった。

3）横山教授から資料14に基づき亜熱帯 Kuroshio 研究教育拠点の形成と展開事業・市民参加による海洋総合知創出手法構築プロジェクト合同シンポジウム「奄美を探る：産学官民連携の実際」（11/15、11/16）について報告があった。

4）所長から資料15に基づき令和6年度若手研究者自立支援制度「東京大学卓越研究員（推薦型）」の審査結果について報告があった。

- 5) 所長から資料 1 6 に基づき外部資金 RA の委嘱について報告があった。
- 6) 今須教授から資料 1 7 に基づき電子計算機室の大判プリンタの課金について報告があった。
- 7) 乙坂准教授から資料 1 8 に基づき各階フロア防災担当者の選任について報告があった。

事前に登録のあった議題の他に以下の報告があった。

- 8) 濱崎教授から柏キャンパス一般公開および SHIBUYA QWS イベント「能登の海底で何が起こったのか？学術研究船「白鳳丸」による緊急調査航海でわかったこと」(12/21) について報告があった。
- 9) 小畑教授から国立大学附置研究所・センター会議第 2 部会シンポジウムおよび学術研究船観測研究特別経費ワーキングについて報告があった。

3. 審議事項

- (1) 門馬事務長から資料 1 9 に基づき大気海洋研究所主催・共催等名義使用規則の改正について説明があった。前回教授会においても審議事項として登録され、本教授会にて承認された。
- (2) 伊藤副事務長から資料 2 0 に基づき次期大気海洋研究所所長候補者選挙について説明があり、審議の結果、承認された。
- (3) 濱崎教授から資料 2 1 に基づき微生物科学イノベーション連携研究機構 社会連携研究部門の更新および設置について説明があり、審議の結果、承認された。
- (4) 齊藤教授から資料 2 2 に基づき外国人研究員の受入について説明があり、審議の結果、承認された。
- (5) 学術研究船運航計画について
 - ・安田教授から資料 2 3 に基づき白鳳丸 KH-25-1 次研究航海について説明があり、審議の結果、承認された。

4. その他

- (1) 所長から令和 6 年度最終講義 (2025/3/28) について説明があった。
- (2) 所長から教授会年末懇親会 (12/18) について説明があった。
- (3) 所長から広報・基金に関する今後の取り組みについて説明があった。
- (4) 小川教授から資料 2 4 に基づき技術職員ワークショップ (12/6) について説明があった。
- (5) 所長から資料 2 5 に基づき「年 5 日」の年次有給休暇の確実な取得について説明があった。
- (6) 所長から資料 2 6 に基づき研修等一覧について説明があった。
- (7) 門馬事務長から資料 2 7 に基づき令和 6 年度 内部監査における実施結果 (要是正・改善事項) について説明があった。

事前に登録のあった議題に加えて、以下の説明等があった。

(8) 黒田准教授から論文等の著者に技術職員の含めることに関する依頼があった。

(9) 伊藤進一教授から「海と地球のシンポジウム(2025/3/12、3/13)」について案内があった。

(10) 鈴木教授から博士論文発表会(2025/2/14)について案内があった。

(11) 沖野教授から海洋アライアンス連携研究機構シンポジウム『『東京大学の海研究』 辺境に行く(11/21)』について案内があった。